

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎ 0120-154-052)
2014年2月 相談集計報告

○全体の特徴

■2月5-7日を集中期間とした「年度末直前 解雇・雇い止めトラブル労働相談」（最終集計978件）の実施により、相談件数は前月より1012件増加した。相談者の雇用形態別では、前年と比べてアルバイト、派遣社員、嘱託社員からの相談は件数・割合ともに増加した。前月と比べると、特にパートは223件、4.5%ポイントと大きく上昇した。

■相談内容では、「解雇・退職強要・契約打切」14.3%が最も多く、次いで「セクハラ・嫌がらせ」9.0%、「就業規則・雇用契約」6.3%となっている。業種別では「製造業」「サービス業」「医療、福祉」からの相談が多い。

■具体的な相談では、「インフルエンザで3日間休んだこととその前にノロウイルスで1日休んだところ（休む際は会社に連絡済み）休みが多すぎることを理由に解雇された」など不当な解雇の事案が多く寄せられた。他には「年次有給休暇を取らせてもらえない。正社員以外は制度がないのか」とパートやアルバイトで働く方からの基本的な権利に関わる相談もあった。

		2014年		2013年			
集計対象期間		2月1日～2月28日		2月1日～2月28日			
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		2,030		2,358			
報告(本部・地方)数		48		48			
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	1,119	56.3%	男性	1,267	55.5%	
	女性	869	43.7%	女性	1,015	44.5%	
年代 (不明除く)	10代	5	0.3%	10代	12	0.7%	
	20代	172	10.8%	20代	181	10.8%	
	30代	305	19.1%	30代	311	18.6%	
	40代	566	35.4%	40代	570	34.1%	
	50代	319	19.9%	50代	377	22.5%	
	60代	190	11.9%	60代	187	11.2%	
	70代	42	2.6%	70代	34	2.0%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	878	45.0%	正社員	903	43.4%	
	パート	342	17.5%	パート	356	17.1%	
	アルバイト	125	6.4%	アルバイト	122	5.9%	
	派遣社員	113	5.8%	派遣社員	108	5.2%	
	契約社員	210	10.8%	契約社員	278	13.4%	
	嘱託社員	34	1.7%	嘱託社員	25	1.2%	
	その他	251	12.9%	その他	287	13.8%	
業種(上位) (不明除く)	1位	製造業	283	18.4%	製造業	272	17.5%
	2位	サービス業	241	15.6%	サービス業	268	17.2%
	3位	医療、福祉	208	13.5%	医療、福祉	220	14.1%
	4位	卸売・小売業	183	11.9%	卸売・小売業	193	12.4%
	5位	運輸業	153	9.9%	運輸業	133	8.5%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	解雇・退職強要・契約打切	291	14.3%	解雇・退職強要・契約打切	291	12.3%
	2位	セクハラ・嫌がらせ	182	9.0%	就業規則・雇用契約	216	9.2%
	3位	就業規則・雇用契約	127	6.3%	セクハラ・嫌がらせ	195	8.3%
	4位	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	123	6.1%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	153	6.5%
	5位	年次有給休暇	112	5.5%	賃金未払い	148	6.3%